



北朝鮮ミサイル発射!!

戦争は誰もが反対だし、人が人を殺し合う戦争は絶対に行なってはならない。日本は世界で最初の被爆国であり、戦争の放棄を謳った平和憲法をもっているのは日本だけだ。これからもその根幹はしっかりと守っていかねばならない。

しかし、今回の事件でその考えだけでは、万が一の時、平和憲法の基で日本国土は焦土と化してしまうと思った。その万が一が今回起きる可能性があると思ったのは私だけか…。

北朝鮮は世界の反対を無視しミサイル発射を敢行した。幸い日本に被害を及ぼすことなく、迎撃もしなく、上空を飛び太平洋沖に落下しホッとした。それにしても日本中を騒然とさせた事件だった。

「衛星(ミサイル)が迎撃された場合、宣戦布告したものと捉える」としていた北朝鮮だったが、日米が本当に迎撃していたら戦争が起こる可能性があった。仮に日本が迎撃した場合、それがミサイルであったと証明することは出来ない。逆に北朝鮮はいろいろな想定に対し十分な準備を行ない、ミサイルではなく平和利用の人工衛星の打ち上げと言っている。そして、北朝鮮は日本全土を射程距離に入れる弾道ミサイルをも保有している。

もしも朝鮮半島で戦争が勃発した場合、北朝鮮は必ず日本を攻撃すると思った…。今回の事件を通し、北朝鮮の言動に弱腰の日本が映った。そして、あってはならない発射の「誤報」や当日の「二段目ブースターの落下推定位置を巡る情報の混乱」など、情報伝達の正確さなど大きな課題を残した。日本の防衛は万全かと心配する…。

北朝鮮の軍事力や今回の事件で、日本政府がおどおどするようでは、国民は安心して暮らしていけない。平和憲法の根幹は守りつつ、自衛のために必要な装備は不可欠だ。

私どもが安心して平和にくらせるためにも、世界はもとより近隣であるアジアとの外交に力点を置いて進めるべきだ。そこで不安になるのが日本の外交力の弱さだ。アメリカは軍事力という力で外交を押し進め、アフガニスタン、イラン、イラクで失点し、力を背景にした外交は失敗した。日本は平和憲法という世界に確たるものをもっているのだから、日本の立場で意見を堂々とはっきりと申すことが、日本の平和に、ひいては世界の平和につながると確信する。



富士山麓で行なわれた実弾演習

3月議会(4日~19日) 21年度予算は291億1700万円

アメリカ発の金融恐慌により100年に一度という経済危機は、自動車・電気産業を中心とした企業に大きな打撃をあたえており、当市においても、ほぼ全業種で影響が出ており、業務の縮小、雇用解雇という大変な状況を呈している。そういう状況の中で、本年度予算は「民に仕事が無いときは、官が仕事を出す。」という考えが全ての事業で見受けられ評価する予算だ。

①「雇用対策や資金繰り対策」に所要額を確保した。②「総合計画の着実な推進を図ること」と大型投資事業(小学校建築・給食センター建築・斎場建築)により仕事を出した。③子どもは地域の宝という視点から「教育環境の充実」④まちづくりは住民が主導という考えの基「地域」ミニユニティの充実⑤「子育て支援」で働く女性や妊婦健診の充実、⑥市民に元気をと言っ観点から「国体、大河ドラマ」の推進で、全国に当市を発信する予算。

⑦行政の大きな課題である「財政健全化」も後戻りすることなく健全化に向けて着実に進んでいる予算。

しかし、市税は7億円(個人2億2千万、法人1億2千万、固資3億5千万)も減少しており、地方交付税や臨時財政対策債等の国のルールによる収入源にたよるといって率が大きいので、財政健全化のメドがついたと言っても、これからは経費節減を中心に行政経費の無駄には目を見張らして行かなくてはならない。

● 一 般 質 問 ●

先の裸押し合い大祭に、定例議会初日の前日にもかかわらず、井口市長・峠議長をはじめ大勢の議員・職員各位からお出でいただきありがとうございます。この不況を一日でも早く克服するための、盛大な裸押し合い大祭とする事ができました。本当にありがとうございました。

さて、先に通告致しました2点について質問致します。

雇用対策に農業振興を

今、百年に一度の経済危機・大不況といわれるように、国でも地域でも厳しい大変な経済状況であり、国会の場では景気対策・雇用対策に議論が集中しており、景気・雇用対策を柱とした予算、補正予算が組まれた。

本議会初日に、景気対策を柱とした一般会計補正予算（公共事業の前倒しやプレミアム付き商品券の発行事業補助金など）を提案した。そして21年度の予算も、財政が厳しいにもかかわらず、雇用対策・資金繰り対策を主要施策として予算が組まれた。仕事を創出するということで、土木や建設事業等の投資的予算で38億87百万円と、昨年の当初予算より5億9千万円多く予算を計上しており、経済の活性化のために景気・雇用対策に努力している姿が数字上から伺える。

これらの対策で約80人の雇用が創出されるようですが、それ以上の成果に期待している。

今回の大不況は百年に一度と言われ、回復するまで



八色しいたけ

に相当長期にわたるようだ。今回の対策は緊急避難的な要素が強い雇用・資金繰り・景気対策である。それはそれで的を得た対策ですが、市長！経済の活性化・雇用対策に「農業振興」「農林水産業の振興」とを声を大にして提案致しますが、市長の考えを伺う。

昔から、大和の地域では、特産の八色スイカが外れると地元の商店が潤わなかったと言われましたし、実際にそうであったと思う。又、米が豊作だと農家の懐が良くなり、農機具の換え買いや農機具が売れたり、秋の農家組合や各部会の反省会や農神祭等で、料理屋や温泉の入り込みが違うということを感じていた。

いまでもそうだと思う。実際に農業・農家がうるおえば地元にお金はまわるものだ。

市長、職員の胸の所についている市章・バッジは稲穂です。そして、南魚沼市の基幹産業は「農業」であり、農は国の基であり、農業の振興が地域の経済危機を救う一翼を担うと信じ提案しておく。

例えば八色シイタケは、生産者17名今年の販売額は12億円になる。そこで働いている人は、菌床センターに20人、パックセンターに55人、農家17戸に100人とおおよそ180人の雇用が創出されている。シイタケ生産者はまだまだ生産拡大を望んでおり、新規参入希望者もある。八色椎茸の生産量は全国の2%に満たず需要に追いつかない現状だ。

また、米づくりはコスト低減のために法人化、生産組織作りをすすめているが、管内に任意生産組合で61生産法人で35の組織があるが、冬期間を通じ通年で農業生産を行なっているのは、きのこ、畜産を除けばごくわずかだ。

これからは、地球温暖化で今年のように暖冬少雪があたりまえになる。スキー場や道路除雪、雪に働く場を求めても難しくなるので、水稻の生産組織に、餅や味噌、大崎菜や大月菜等の冬季の生産を積極的にすすめる必要がある。

次に野菜直売所の設置です。私は今泉博物館に一ヶ所、JA魚沼みなみ管内に一ヶ所。私が言うまでもなく、少量多品目の生産で、婦人と高齢者に元気が出、この野菜直売所は雇用の場だけでなく、地域に元気が出、活性化につながることはまちがいない。

この大不況の中、企業の誘致は難しい。大地にしっかりと根付いている農業の振興が市内の二次三次産業、

1月1日6時「梵鐘の会」撞き初め



トピックス



1月15日 大和商工会賀詞交換会

1月19日 普光寺新春民謡大会



2月6日 まちづくりフォーラム

いや五次・六次産業をも創出する役割を果たす。一例を述べたが農林業は雇用の確保にある意味では容易だ。雇用創出のために農業振興に更なる重点を置く考えは無いが、市長のご所見を重ねて伺う。

〈市長答弁〉

八色シイタケは、19年度にハウス、パックセンターの増強を図り50人の新たな雇用が生まれた。生産者の要望の更なる規模拡大については、雇用創出のためにもJAと生産者と協議し前向きに検討する。

降雪が安定的に望まれない今、冬季100%スキー産業依存体質から脱却する意味でも、稲作生産法人に冬期間の働く場確保のためにも、加工施設・新規作物等の導入についての支援はしていく。

そして、大規模の直売所は今泉博物館に一ヶ所、六日町、大和地域に各一ヶ所を設置することが大切で、雇用と地域の活性化のために検討する。



まちづくりは話し合いから

事業の評価は「計画性を持って実施できた」「早い対応ができた」「地区の特色を出せた」と行政報告で述べており、20年度はほとんどの地区で導入された。

このコミュニティ事業は、行政に頼らず地域住民が主体性をもって地域づくりを行なうという今までにない行政手法で、創意工夫によりきめ細やかな地域にあった地域づくりが可能となる。目指すところの小さな市役所が実現する。「自己完結型市政・希望あふれる南魚沼市」を目指す井口市政の目玉事業であり、私もこの事業には大いに期待をしている。

そして、今年度は200万円、21年度は200万円の他に、新たに一地区130万円の予算を付け、活動の場の拠点・推進員を設け実施することとしている。

市長に伺うが、この事業どの部分まで広げようとしているのか、また、予算的には将来上限をどこら辺までと考えているのか伺う。そして、市の中心である六日町にコミュニティ事業が展開されていないということはいかなるものか。

〈市長答弁〉

おっしゃるとおり、目指すところは行政のスリム化と併せて住民が主体的に低コストで早く事業をする事で、修繕的な事業が主になる。そして、地域の文化やイベント等も掘り起こし地域の活性化につなげて頂きたい。そのために旧地区（12）に地区センターを設置し事務長を設置する。予算は一地区一千万円を上限と考えている。

六日町地区はソフト事業で一部取組んでおり、活動が芽生えてきているので、他の11地区と同じように大切な事業なので関係者と協議する。

地域コミュニティ活性化事業について

行政を取り巻く環境は、地方分権の進展、市町村合併に代表される地方制度改革、国が進める三位一体改革など激動しており、これらに対応できる地方自治や行財政基盤の確立が求められている。

一方、当市においては、少子・高齢化や人口減少などによる地域活力の低下や、これらに起因される行政ニーズの多様化への対応が喫緊の課題となっている。

このような状況の中、これまでの「公共サービスは、すべて行政が担う」というシステムが困難になっており、地域の多様なニーズに対応する「新しい公共サービス」への転換が求められていることは承知の通りだ。

その実現のために、市民と行政が、それぞれの特性を活かし、個々の役割と責任を分担しながら相互に連携する「協働によるまちづくり」の推進が必要不可欠だ。その推進のために、「地域コミュニティ活性化事業」は導入したと理解している。

一昨年3地区でモデル的に導入されたコミュニティ

3月2日 撤与講中還暦の会



3月15日「おせったいの会」総会

3月25日 浦佐小学校卒業式



3月29日 第64回浦佐婦人会総会

★魚沼漁協浦佐分会総会

3月22日浦佐やなにおいて、皆川県議（副組合長）出席のもと総会が開催される。昨年は7月29日にゲリラ豪雨ががあったが、比較的天候に望まれアユ漁は、一昨年を上回る釣果をあげたようだ。釣り人は鮎釣りや魚捕りをしているだけとっていたら、魚野川の環境整備や保全に取り組んでいる姿に感嘆する。また、最近では河川の源である森林の荒廃により濁水の発生、土砂の流出などの悪影響を改善するための活動が、釣り人から始まっている。まさに目からウロコとはこの事である。

会員になって3年目、釣り竿をもたない会員だが、皆川県議の「川を守り川を管理しているのは皆さんだ」の挨拶に納得し、アユ釣りは川の診断だと思ひ漁業組合と魚野川の大切さを学んだ一日であった。



魚野川のアユ釣り

★浦佐西山「33番観音様めぐり」沢道復旧工事始まる

昨年度「33番観音様遊歩道」の環境調査をし、それによると野鳥で50種類、野草で600種類観察できたという。カタクリは今月末まで楽しめるよ！

野鳥では「バードウォッチングでこの鳥が見つければこの観察会（バードウォッチング）は大成功」と言う珍種もいると言う。（名前は忘れた）

野草はその数のたくさんのごとと、貴重種もあり調査にあたった先生は学術的にも貴重だと話されていた。今後はマップづくりや人を呼び込む仕組みづくりと合わせ、貴重種の保護について考えなくてはと夢がふくらむ。復旧工事は5月いっぱいかかる予定だ。

健康にいい汗を流して下さい。



33番観音様「カタクリ」が見ごろです！

FMゆめテレビ
“おらが毘沙門様”
放送中

昨年に続き、一月からスタートしている「おらが毘沙門様」

- ・ 4月上旬「おせったいの会」……………清水 春代
下旬「浦佐城と薬師様」……………柳 榮太郎
- ・ 5月上旬「毘沙門堂と大櫓」……………湯本 美明
下旬「謙信・景勝公古文書」……………坂西 謙司
- ・ 6月上旬「33番観音様」……………関 安男
下旬「裸押合大祭記録集」刊行…鈴木 章二
- ・ 7月上旬「普光寺境内の石造物」……………湯本 高夫
下旬「毘沙門天夏祭り・一日一休さん」…北村 洋成



* 毎週3回水曜日朝7:53より
木曜日夕16:52より
木曜日夕18:42より

●編集後記
「天地人博」は連日盛況で5万人を達成し、雲洞庵も多くの観光客で賑わっています。
ここ毘沙門堂も毎日のように観光バスが訪れており、観光バスが到着すると「語りべの会」（会長湯本高夫）の皆さんが、交替でマイク片手にガイドをします。5月からは、「おせったいの会」（会長清水春代）の皆さんによるお茶出しが始まります。毘沙門様にご参拝の後美味しいお茶を召し上がりください。土日祝と3日です。
いよいよ春本番です。畑・田んぼ・山菜採りと忙しいくなりますが、車等の事故には注意をし春を満喫しましょう。

待望の野菜市とみやげものやがオープン! 4月19日オープン! 名前は「びしゃもん市」

資金は！体制は！運営は！管理は！場所は！、本当に観光客が来るのか赤字になったらと不安や心配の意見が多くでた…。一步を踏み出せなければ何も変わらないと、賛同者でスタートすることとした。野菜はJA、八人八色の指導・協力を得て、みやげものは本町商店会、南雲商店、越季さんが中心になり会員は大和商工会で募る…。場所は「雪国おくにじまん会館」前を予定。この場所が案内所・ガイドの詰め所として、そして地域の茶飲み場になれば最高だ。これが毘沙門通りの活性化のスタートになればと期待して。